



平成 26 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 S B S ホールディングス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 鎌 田 正 彦
 (コード番号:2384 東証第一部)
 問 い 合 せ 先 I R ・ 広 報 部 長 福 岡 正 洋
 電 話 番 号 03-3829-2222 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 7 月 30 日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 2 月 12 日に開示した業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 12 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	63,000	1,100	900	500	12 円 84 銭
今回修正予想 (B)	65,000	1,450	1,350	1,750	44 円 93 銭
増 減 額 (B-A)	2,000	350	450	1,250	—
増 減 率 (%)	3.2	31.8	50.0	250.0	—
(ご参考)前第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期)	61,805	703	534	149	3 円 91 銭

2. 平成 26 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	135,000	4,600	4,200	2,500	64 円 19 銭
今回修正予想 (B)	137,000	4,800	4,400	3,500	89 円 86 銭
増 減 額 (B-A)	2,000	200	200	1,000	—
増 減 率 (%)	1.5	4.3	4.8	40.0	—
(ご参考)前期連結実績 (平成 25 年 12 月期)	132,205	4,141	3,801	1,571	40 円 85 銭

3. 修正の理由

【第2四半期（累計）連結業績】

当第2四半期連結累計期間の物流事業は、4月1日に施行された消費税率の引き上げに伴い、3月まで駆け込み需要による大幅な荷量増加があり売上が拡大いたしました。4月以降、その反動減があったものの影響は限定的で、概ね堅調に推移いたしました。その他事業では、人材事業が人手不足を追い風に順調に売上を伸ばしました。これらの結果、連結売上高は、前回発表予想より20億円多い650億円となる見込みであります。

連結営業利益につきましては、物流事業や人材事業の売上増によって利益が拡大し、前回発表予想より3億500万円多い14億500万円となる見込みです。連結経常利益も同4億500万円増の13億500万円となる見込みです。また、連結四半期純利益は、事業からの利益増に加え、4月に保有するオフィスビルを資産ポートフォリオの入替策の一環として売却したことによる特別利益12億5400万円を計上したことから、前回発表予想の5億円を大幅に上回る17億500万円となる見込みであります。

【通期連結業績】

通期の連結業績予想につきましては、今後、燃料費や備車費、パート・アルバイト費などのコスト増が懸念されますが、当第2四半期連結累計期間の業績予想修正値をふまえて見直しを行いました。連結売上高、連結営業利益、連結経常利益、連結当期純利益は、いずれも前回発表予想を上回る業績を見込んでおります。

なお、平成26年12月期第2四半期の決算発表については、平成26年8月8日を予定しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上